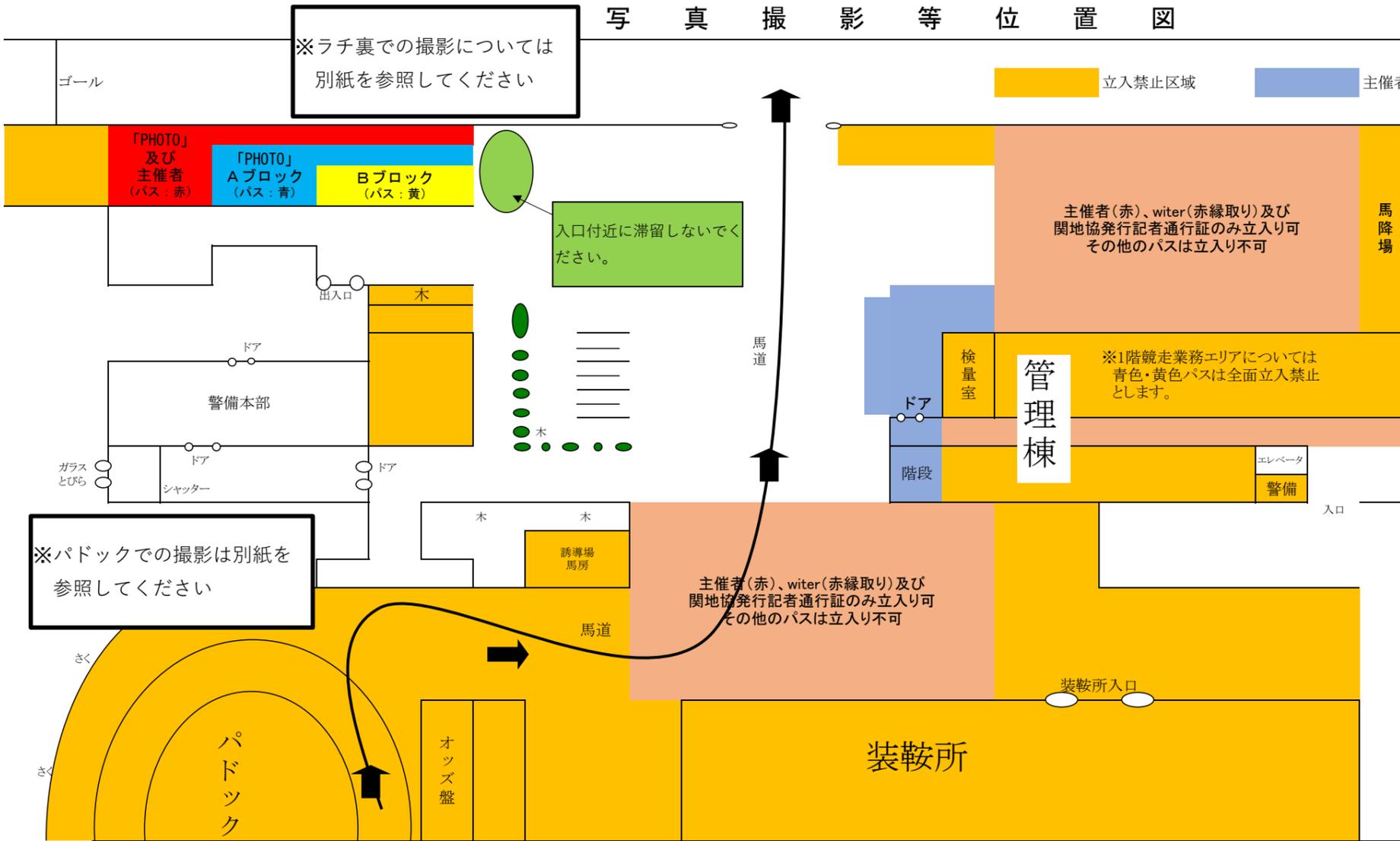


# 写真撮影等位置図



## 取材に関するご注意

- 1 検量室周辺での取材行為は、主催者（赤）、witer（赤縁取り）及び関地協が発行する記者通行証の所有者優先区域です。その他のパス（青、黄）の方の取材行為は上記パス所有者の取材行為に配慮願います。
- 2 撮影及び取材をされる方は、当日の受付（管理棟2階プレスルームまたは3階事務室）から開催業務エリアへの移動は各階の通路を通行し、スタンド側階段を使用してください。1階通路（検量室前）の通行は禁止とします。また、プレスルームへの出入りについても、管理棟馬場側ドア正面の階段から2階へ上がってください。検量室前の通路は通行禁止です。
- 3 **パドック内馬主席付近での取材行為は、他の馬主様のパドック観覧の支障とならないよう、十分に配慮してください。また、パドックまでの通路も大変狭いことから、通行にも十分配慮願います。**
- 4 馬降場への立入りは危険ですので、取材者及び撮影者はいかなるパスを持つ者であっても立入りを禁止します。

## レース撮影にあたってのご注意

- 1 携帯電話・タブレット等、音の出るものや光るものの使用及び雨天時の傘の使用はご遠慮願います。
- 2 撮影にあたっては、必ず「各種パス（赤、青、黄）」を携行してください。
- 3 スチールカメラマンの方は三脚・一脚・イスなどの使用をご遠慮ください。
- 4 一般撮影者の方は「各種パス」で指定されたブロック（A、B）で撮影してください。外ラチ裏側に撮影ブロックを色分けしてあり撮影場所は大変狭いので、譲り合って通行してください。
- 5 ゴール前撮影場所は関係者通路となっておりますので、撮影場所入り口付近への滞留はご遠慮願います。
- 6 **後列で立って撮影を行う方は、レース先頭の競走馬が最終コーナーを通過してから立ち上がるようお願いします。**
- 7 撮影場所へは、1500m以上のレースは1週目ホームストレッチ通過後に立ち入るようお願いします。
- 8 口取り写真撮影以外は馬場への立ち入りを禁止します。
- 9 放馬等があった場合は、速やかに馬場から離れ安全な場所に退避してください。
- 10 レース終了後の馬・騎手の撮影は、運営に支障のない安全な位置でお願いします。
- 11 **関東地方公営競馬協議会発行の記者通行証については、主催者（赤）と同等の効力を持つものとします。**

※開催執務委員・係員・警備員の指示があった場合は、その指示に従ってください。指示に従わない場合、パスを回収しご退場いただく場合があります。

## ※注意！

各種パスについては必ず返却してください。

業務エリア内での喫煙は、灰皿のある場所で行ってください。

**赤太字が今回の運用変更点となります。**

## 【変更のポイント】

- ※パドック馬主席付近での取材行為制限廃止
- ※ラチ沿い撮影スペースの前後2列対応化整備